

しんごがゆく

団体とかに出している
市からの補助金を白紙にし
て見直すってことかい？

はい！
その通りです！

はい。
空港問題と行財政改革は私のラ
イフワークです！

今回は、以前から政策提案して
いた「**補助金のゼロベース見直**
し」について論陣を張りました！

しんごちゃん。
今回は**行財政改革**について
質問したんだって！？

■補助金は団体などの有益な活動資金と
なる一方で**課題も多**いんです。

■補助金開始の時代背景に依っている
ため、今のニーズと異なっている。

■一度**補助金**が交付されると、**必要性**
や**効果の検証**なく**交付が継続**される。

■補助金受給団体の依存度が高まり、
自立性を阻害する。などです。

えええ、そんなに？？
えらい金額だなあ！

確かに**成田市**は各種団体や
お祭り、イベントに**補助金**を
出しているようだけど、額は
どのぐらいなんだい？

今年度予算で
約48億円です。
同規模自治体と比べても
圧倒的に多いです。

はい。
そういった一面も確かにあ
りますね。限りある予算で
すから、「**補助金ゼロベ**
ーシ化」は、一旦、すべての
補助金をなかったものと捉
えて、改めて**現在の市の方**
針に必要な事業についての
み補助金を交付する、と
いった形で考えています。

なるほど！
そうやって
どんどん
既得権化して
いっちゃう
わけだ！

はい。
担当職員からも「団体の顔が
見えるだけに、**一度補助**
を開始すると止めることは難
い。」と困惑している声が届
いてきています。

既存団体への補助金がある
から、新しい政策へ補助す
る予算を作れないんだね！

ありがとうございます！
引き続き、**予め終期**を定める
サンセット方式、**第三者**によ
る外部評価の導入についても
議論を深めてまいります！

同じような事業であれば統合し
たり、目的を達成しているもの
への補助金を廃止したりと、
税金の使途の整理・明確化
といった政策だね！
すごいね！
だけど、そんな質問をしゃって
大丈夫なの？

はい。
ご心配ありがとうございます！
反発がなかったわけではありま
せんが、私は、一部の団体や組
織から支援を受けて政治家をし
ているわけではありません。
だからこそ、これからも**成田市**
全体にとって必要な政策をどん
どん創っていきたいと思ってい
ます！

それは頼もしい
限りだ！



ポンベルタ隣バスロータリー

WAVE!

成田市議会議員 雨宮しんご

常総市復興支援 成田を明るく盛り上げていきましょう！

昨年11月にボランティア団体「盛り上げよう成田！街を明るくする会」を設立し、市内5か所をイルミネーションで彩りました。私はニュータウン地区ポンベルタ隣のバスロータリーを担当でした。当日はボランティアのご協力と、多くの市民のみなさまのご来場者により、盛大な点灯式を迎えることができました。

当日はまた全5か所の点灯式会場で、「鬼怒川決壊により大きな被害を受けた常総市への募金活動」を併せて実施しました。賛同いただいたご芳志は、イルミネーションの装飾にご尽力いただいた山崎電設工業(株)の山崎社長とともに12月21日、若手市議会議員の会の同志である金子常総市議に同席いただき高杉常総市長にお届けしました。復興には多額の予算と時間を要することから、風化させることのないよう、微力ではありますが、支援の継続を図って行くつもりであります。



- ・1978年10月31日生まれ(37歳)
- ・平成19年 2651票で初当選
- ・平成23年 4079票で2期目当選
- ・平成27年 4526票で3期目当選
- ・教育民生常任委員会、医学部設置特別委員会
- ・日本サーフィン連盟公認インストラクター

雨宮真吾事務所
〒286-0018
成田市吾妻 3-48-28 TEL・FAX/0476-37-3831

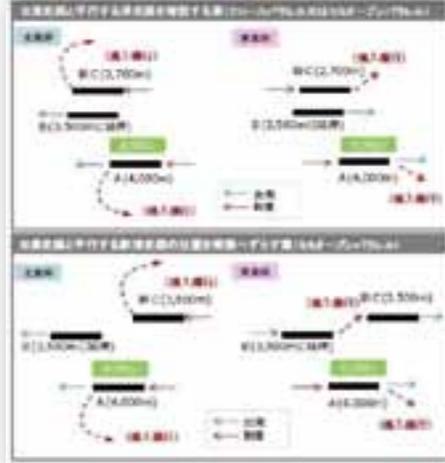
info@ama-shin.net
www.ama-shin.net

活動日記を毎日更新中！！
「雨宮しんご」で検索ください！

雨宮しんご **検索**

■成田空港の機能強化策は待ったなし！■■■■■

(雨宮一般質問から)



成田市の屋台骨を支える成田国際空港会社の2016年3月期中間決算は営業収益・運用実績ともに過去最高を記録しましたが、アジア主要空港の空港機能強化策は目覚ましいものがあります。たとえば滑走路3本を要する仁川空港は2018年に第2ターミナルを開業、上海・浦東国際空港は第5滑走路の建設に踏み出すとしています。さらに、世界第2位の規模を持つ北京首都空港に続き、2019年には北京大興国際空港(将来的に滑走路7本)をオープンさせる予定です。成田空港は今年度上半期の訪日客が大幅に増加した一方で、トランジット客は減少するなど、すでにこうしたアジア主要空港の脅威にさらされています。成田空港機能強化の議論にはスピード感を持っていくことが必要です。成田市が足枷になることのないよう、成田空港の機能強化を全力で後押しすべきだと論陣を張りました。

■赤坂センター地区(ボンベルタ周辺地区)の■■■■■

これからの展望 (雨宮一般質問から)



赤坂センター地区はニュータウンの中心に位置していますが開発が進んでおらず、さらに文化施設である中央公民館は建設から36年、図書館も31年と老朽化し、建て替えも含めた検討が必要な時期にきています。こうしたなか市は赤坂センタービル跡地約1haを取得、当面は赤坂保育園を整備するとともに、ニュータウン内の公立保育園の大規模改修を平成25年度から順次行っています。そして今年度までにはさらに、赤坂センタービル跡地の隣接地約1haについても購入する予定です。そこで、この2haの今後の活用については、しっかりと住民アンケートによって意見募集を行うことを提案し、新年度から実施されることになりました。わたしは、赤坂センター地区の2haだけを整備するための計画にするのではなく、保健福祉館、赤坂公園、図書館、公民館を含めて一体的にゾーニングした、家族が訪れやすく過ごしやすい便利な文化施設にするべきであると考えています。

■成田市に医学部の新設決まる。■■■■■

気になる成田市の支出額は！？(雨宮一般質問から)



11月27日に政府の国家戦略特別区域諮問会議が開かれ、成田市への医学部新設が認められました。医学部新設の総額は医学部キャンパスが160億円、附属病院が500億円と想定され、そのうち成田市は最大で133億円を補助したい意向を示しています。そこで医学部の新設が、県内医師不足にも大きく寄与することから、一足先に医学部が新設される東北薬科大学医学部に宮城県が30億円を補助していることを一基準に、千葉県にも適正な補助金を得ることで一円でも市の支出を抑える努力をすべきと提言しました。(キャンパス設置費などで80億円を成田市と県が支出する予定) また、医学部新設に伴い地域医療に従事することを条件に学費を免除する県奨学金制度の拡充を要望することを求めると同時に、成田市の地域医療を守るための施策として、市独自の奨学金制度創設を提案しました。

■どうすれば、目の前の命を救えるのか。■■■■■



赤ちゃんポスト

昨年11月19日、市内で生まれたばかりの赤ちゃんの遺体が発見されるという痛ましい事件が発生しました。以前、熊本市慈恵病院に設置されている「赤ちゃんポスト」を視察したときに担当者が、「使ってほしくないけど現実がある。ポストは広がる必要はない。ここだけで十分。本来ならないほうがいいのだから」と話されていたことを思い出しました。その言葉からは、親が悪いといった議論よりも前に、目の前の命を救うべきであり、何よりも優先されるべきは子どもの命である、という強い使命感が感じられました。どうすれば命を救えるか。歪んだ意識を変えることができるのか。そして、行政としてできることには何があるのか。ことあるごとに、自身に問いかけています。いずれにしても、望まぬ妊娠などや、育てられない環境にある方はぜひ児童相談所にご相談いただきたいと思います。そうした子ども・家庭のために児童相談所はあります。わたしとしても機会を捉えて周知・相談体制の強化を訴えていくことで活動に変えてまいります。